

10) 増田信二, 三輪淳夫, 鍛治友昭: 皮膚にみられたヒストプラスマ症. 日本病院病理医協会中部支部第18回交見会, 1986, 11, 岐阜.

11) 北川正信: 病理からみた北陸地区の石綿がん. 日本石綿シンポジウム, 1986, 11, 名古屋.

◆ その他

1) 北川正信: 花咲爺. 日胸疾会誌 24: 207—208, 1986.

2) 三輪淳夫, 北川正信: Eccrine gland 由来と考えられた汗腺癌. 病院病理. 4: 61—62, 1986.

3) 増田信二, 北川正信, 三輪淳夫: 縦隔 paraganglioma の1例. 病院病理. 4: 89—89, 1986.

4) Kitagawa, M.: Autopsy study on asbestos problem. Symposium on the environment and human health. U.S.-Japan Cooperative Medical Science Program. 1986, 7, Toyama.

病 理 学 (2)

教 授	小 泉 富美朝
助 授	若 木 邦 彦
助 手	櫛 渕 統 一
助 手	平 手 純 司
教 務 員	倉 茂 洋 一

◆ 著 書

1) 小泉富美朝: アレルギー性肉芽腫性血管炎, 過敏性血管炎, 全身性エリテマトーデス (SLE) における血管炎. 「現代病理学大系 II B 心臓・脈管 II」, 257—261, 271—273, 中山書店, 1986.

2) 小泉富美朝: 扁桃の光顕像. 「耳鼻咽喉科・頭頸部外科 MOOK 3. 扁桃炎」, 20—25, 金原出版, 1986.

◆ 原 著

1) Koeda T.: Immunopathological study related to myoglobin in myasthenic and non-myasthenic thymuses. Acta Pathol. Jpn. 36: 209—223, 1986.

2) 小泉富美朝, 倉茂洋一, 中川 肇, 渡辺行雄, 鍛治友昭, 北川和久: 扁桃に出現する多核巨細胞について. 日扁桃誌 25: 164—170, 1986.

3) 肥田高嶺, 谷内宗臣, 小泉富美朝: Western blotting による蛋白抗原および抗体の解析. 炎症 6: 168—171, 1986.

4) Yokozawa T., Zheng P.D., Oura H. and Koizumi F.: Animal model of adenine-induced chronic renal failure in rats. Nephron 44: 230—

234, 1986.

5) 松倉裕喜, 宮崎あゆみ, 市田路子, 岡田敏夫, 西谷 泰, 藤村光夫, 肥田高嶺, 若木邦彦: 原発性心内膜線維弾性症の同胞例. 小児科診療 49: 1522—1526, 1986.

6) 上山武史, 富川正樹, 横川雅康, 小泉富美朝: バージャー病患者に対する膝下分枝への顕微鏡下血行再建. 厚生省特定疾患・系統的脈管障害調査研究班1985年度研究報告書 79—81, 1986.

7) 小泉富美朝, 谷内宗臣, 肥田高嶺, 若木邦彦, 倉茂洋一: アレルギー性肉芽腫性血管炎のモデル動物の検討. 厚生省特定疾患・系統的脈管障害調査研究班1985年度研究報告書 242—245, 1986.

◆ 総 説

1) 小泉富美朝, 櫛渕統一: 血管炎の病理—実験的免疫複合体型血管炎を中心に—. 治療学 16: 211—214, 1986.

2) 小泉富美朝: 病理からみた皮膚血管病変. 日本皮膚病理組織研究会々誌—1985— 1—10, 1986.

3) 小泉富美朝, 若木邦彦: 慢性関節リウマチの滑膜病変とリウマトイド結節. 治療学 17: 445—449, 1986.

◆ 学会報告

1) 上山武史, 富川正樹, 横川雅康, 小泉富美朝: バージャー病患者に対する膝下分枝への顕微鏡下血行再建. 厚生省特定疾患・系統的脈管障害調査研究班 昭和60年度第2回総会, 1986, 1, 東京.

2) 小泉富美朝, 谷内宗臣, 肥田高嶺, 若木邦彦, 倉茂洋一: アレルギー性肉芽腫性血管炎のモデル動物の検討. 厚生省特定疾患・系統的脈管障害調査研究班 昭和60年度第2回総会, 1986, 1, 東京.

3) 小泉富美朝: 血液疾患の診断. 富山県歯科医師会主催 口腔外科学術研修会, 1986, 2, 富山.

4) 木田泰弘, 加藤義治, 吉田孝太郎, 伊藤俊一, 山田 均, 長浜 繁, 小泉富美朝: 特異な白蓋破壊を示したRA股関節の1治験例. 第98回北陸整形外科集談会, 1986, 3, 金沢.

5) 小泉富美朝, 川口 誠, 肥田高嶺: 掌蹠膿疱症の摘出扁桃内に出現する多核巨細胞について. 第75回日本病理学会総会, 1986, 4, 仙台.

6) 若木邦彦, 櫛渕統一, 小泉富美朝, 松島昭広: 壊死性脳症を伴った adrenoleukodystrophy の一部検例. 第75回日本病理学会総会, 1986, 4, 仙台.

7) 小泉富美朝, 若木邦彦, 宮本 汎, 久保 正: ステロイド剤減量中に Churg-Strauss 症候群を呈した気管支喘息の一部検例. 第30回日本リウマチ学

会総会, 1986, 5, 横浜.

8) 若木邦彦, 小泉富美朝, 杉山英二: マクログロブリン血症を伴った濾胞性リンパ腫の一部検例. 第26回日本網内系学会総会, 1986, 6, 新潟.

9) 小泉富美朝: アレルギー性肉芽腫性血管炎の肉芽腫性病変について. 厚生省特定疾患・系統的脈管障害調査研究班 昭和61年度セミ公開シンポジウム, 1986, 6, 東京.

10) 小泉富美朝, 若木邦彦, 中川秀夫: Ehlers-Danlos syndrome IV型(内出血型)の一部検例. 第18回日本結合組織学会総会, 1986, 7, 東京.

11) 小泉富美朝, 谷内宗臣, 櫛渕統一: ブタ蛔虫抗原を用いたI型アレルギー実験における小柴胡湯の作用について. 第2回富山和漢薬懇話会, 1986, 8, 富山.

12) Koizumi F. and Fukuda Y.: A clinicopathological study on allergic granulomatosis and angiitis (AGA) of 15 autopsied cases with Churg-Strauss syndrome. XVI th International Congress of the International Academy of Pathology and 7th world Congress of Academic and Environmental Pathology, 1986, Sept. Vienna.

13) 渋谷 隆, 稲土修嗣, 清水幸裕, 樋口清博, 藤倉信一郎, 小島 隆, 田中三千雄, 井上恭一, 佐々木 博, 飯田博行, 穂苅市郎, 小泉富美朝: 虫垂炎, 大腸潰瘍を伴った SLE の1例. 第40回北陸医学会総会 内科分科会, 1986, 9, 金沢.

14) 高峰利充, 岩崎雅志, 中田瑛浩, 片山 喬, 若木邦彦: 尿管ポリポーシスの1例. 第40回北陸医学会総会 泌尿器科分科会, 1986, 9, 金沢.

15) 小泉富美朝: 慢性関節リウマチの特徴的病理変化. 北陸地区リウマチ教育研修会, 1986, 10, 富山.

16) 川口 誠, 石沢 伸, 小竹 彌, 斎藤光和, 宗像周二, 中川 肇, 鍛冶友昭, 北川和久, 小泉富美朝: Flow cytometry による扁桃組織内のマクロファージ系細胞および末梢血単球の貪食能の検討. 第26回日本扁桃研究会総会, 1986, 11, 東京.

17) 若木邦彦, 福村 健, 宮本藤之: 悪性髄膜腫の一部検例における肝転移巣捺印標本の細胞学的検討. 第25回臨床細胞学会秋期大会, 1986, 11, 千葉.

18) 土田敏博, 川崎 聡, 供田文宏, 赤川直次, 中野 護, 麓 耕平, 榊原年宏, 伊藤 博, 小泉富美朝: 顆粒球減少症を契機として発見された脾嚢胞の1例. 第7回富山消化器病研究会総会. 1986, 11, 富山.

◆ その他

1) 小泉富美朝: 富山県立中央病院臨床病理検討会(第8回)記録(蛋白漏出性胃腸症を呈した続発性 amyloidosis). 富山中医誌 9: 79—88, 1985.

病 理 学(寄生虫学)

助 教 授 上 村 清
教 務 員 荒 川 良

◆ 著 書

1) 上村 清: 暮らしの中のおじやま虫, 1—225, 井上書院, 1986.

◆ 原 著

1) Kamimura, K., Takasu, T., Altaf Ahmed and Akhtar Ahmed: A survey of mosquitoes in Karachi area, Pakistan. J. Pakistan Med. Ass. 36: 181—188, 1986.

2) 上村 清, 荒川 良: オオチョウバエによる尿ハエ症の1例. 衛生動物 37: 161—162, 1986.

3) 上村 清, 荒川 良: センチクバエによる鼻ハエ症の1例. 衛生動物 37: 163—164, 1986.

4) 上村 清: 衛生害虫の同定法 蚊I. 生活と環境 31(4): 88—93, 1986.

5) 上村 清: 衛生害虫の同定法 蚊II. 生活と環境 31(6): 62—66, 1986.

6) Kurihara, T., Kamimura, K. and Arakawa, R.: Phenothrin impregnation of wide-mesh net for protection from biting mosquitoes. Jpn. J. Sanit. Zool. 37: 261—262, 1986.

7) 上村 清: 衛生害虫の同定法 蚊III. 蚊の図式検索表. 生活と環境 31(10): 54—61, 1986.

8) 五十嵐隆夫, 村上巧啓, 足立雄一, 松野正和, 佐伯陽子, 丸山明夫, 寺西秀豊, 荒川 良, 上村 清: 喘息児家屋内ダニ数のプレバラートトラップ法による長期的観察. アレルギーの臨床 6: 1081—1085, 1986.

◆ 総 説

1) Kamimura, K.: Harmful insect and human beings (2) Housing and insects. SP World, 6: 19—20, 1986.

2) Kamimura, K.: Harmful insect and human beings (3) The revival of insect borne diseases. SP World, 7: 19—20, 1986.

3) 上村 清: あかりに来る虫あれこれ. Medical Practice, 3: 1836, 1986.

4) 上村 清: 家屋内で刺すダニ. Medical Practice, 3: 2224, 1986.